

ひまわり



令和3年11月29日(月)

怒りをおさえる



11月19日、北海道根室市の商業施設で、女性店員への傷害事件が発生。24日には愛知県弥富市で、同級生を刺殺するという事件が発生しました。どちらも中学生による衝撃的な事件でした。

これらの事件に関わり、さまざまな報道が飛び交っていますが、事件の背景については今後の捜査で判明することでしょう。事件を未然に防ぐことが

できなかったものか、と考えるところは多々あります。とりわけ愛知県の事件では、刃物を使えば相手に大きな傷を負わせたり、命を奪ってしまうことぐらい、中学生であれば分かっていたはずです。

他者に暴力を振るうことはいけない。皆さんは、小さいときから、保護者や先生からこのことを教えられてきました。また、何かに怒りを感じた時、暴力で解決してはいけないことも教えられてきました。

そこで、皆さんには、次の2つのことについてあらためて考えてほしいと思います。一つ目は、「暴力はいけない」という当たり前のことです。暴力は人を傷つけ、時として人の命を奪ってしまうこともあります。皆さんの中に、暴力を受けても平気だ、という人はいないはずです。だから、皆さんも人に暴力を振るってはいけないのです。

次に、皆さんが何かに怒りを感じた時、その場の感情で行動することはとても危険です。それでは、どのように行動すればよいのでしょうか。次のことを参考にしてください。

- 1 何度も大きく深呼吸をして、冷静になるように自分に言い聞かせましょう。
- 2 感情が高ぶったとき、その場を離れましょう。学校であれば、職員室に行きましょう。
- 3 「怒り」の気持ちを、信頼できる人に伝えましょう。（保護者や先生など）
※このように行動することで、必ず良い解決方法が見つかるはずです。

怒りを「暴力」という手段で解決しようとした時、それは自分も、相手も、周囲の人も、全ての人を不幸にしてしまうことを忘れないでください。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。
【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>